

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第36週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-7

< 腸管出血性大腸菌感染症 >
第36週の報告数は147例で、累積報告数は2,982例であった



病原体情報
P.8-11

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年 / 手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2007年 / 咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2007年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.12-13

コンゴ民主共和国でエボラ出血熱流行 / イラクでのコレラ流行



感染症の話
P.14

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事は
ありません >



グラフ総覧(36週)
P.15-21



36週のデータ
P.22-34



発生動向総覧

2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

<第36週コメント> 9月12日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核 232例
- 3類感染症: 細菌性赤痢 5例〔感染地域: 兵庫県1例、国内(都道府県不明)1例、中国1例、インドネシア1例、中国/ドイツ1例〕

腸管出血性大腸菌感染症 147例
(うち有症者105例、うちHUS 1例、死亡なし)
感染地域: 国内142例、インドネシア2例、中国1例、韓国1例、国外(国不明)1例

国内の多い感染地域: 大阪府(12例)、京都府(11例)、福岡県(9例)、青森県(8例)、東京都(8例)、富山県(8例)*

*飲食店における集団発生を含む

年齢群: 10歳未満(53例)、10代(27例)、20代(24例)、30代(17例)、40代(5例)、50代(10例)、60代(3例)、70歳以上(8例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 63例、O157 VT2 34例、O157 VT1 (11例)、O26 VT1(8例)、O121 VT2 5例、O111 VT1(3例)、O26 VT1・VT2 2例、O103 VT1(2例)、O28 VT2 1例、O103 VT1・VT2 1例、O111 VT1・VT2 1例、145 VT1(1例)、O153 VT2 1例、その他/不明(14例)

腸チフス 1例(感染地域: ネパール)

パラチフス 2例(感染地域: ともにインド)

- 4類感染症: E型肝炎 1例(感染地域: 福島県、感染源: 豚レバー)

A型肝炎 1例(感染地域: フィリピン)

デング熱 1例(出血熱、感染地域: ベトナム)

日本紅斑熱 2例(感染地域: 島根県1例、宮崎県1例)

マラリア 1例(熱帯熱、感染地域: プルキナファソ)

ライム病 1例(感染地域: 北海道)

レジオネラ症 10例(すべて肺炎型)

年齢群: 30代2例、50代3例、60代4例、90代1例

感染地域: 山形県1例、東京都1例、石川県1例、大阪府1例、愛媛県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)4例

レプトスピラ症 2例(感染地域: ともに沖縄県、感染原因: 川での遊泳1例、滝1例)

- 5類感染症: アメーバ赤痢 11例(腸管アメーバ症5例、腸管外アメーバ症5例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 国内8例、中国1例、フィリピン1例、ベトナム1例

感染経路: 経口4例、性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明5例

ウイルス性肝炎 1例〔B型、感染経路: 性的接触1例(異性間)〕

急性脳炎 2例〔サルモネラ菌1例(2歳)、病原体不明1例(20代)〕

クリプトスポリジウム症 1例(感染地域: 北海道、感染源: 動物の糞便)

クロイツフェルト・ヤコブ病 3例(すべて孤発性プリオン病古典型)

後天性免疫不全症候群 11例(無症候9例、AIDS 2例)

感染地域: 国内9例、国外2例(インドネシア1例、ブラジル1例)

感染経路: 性的接触8例(異性間1例、同性間7例)、静注薬物常用1例、不明2例

梅毒 7例(早期顕症I期2例、早期顕症II期5例)

破傷風 1例(80代)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2例

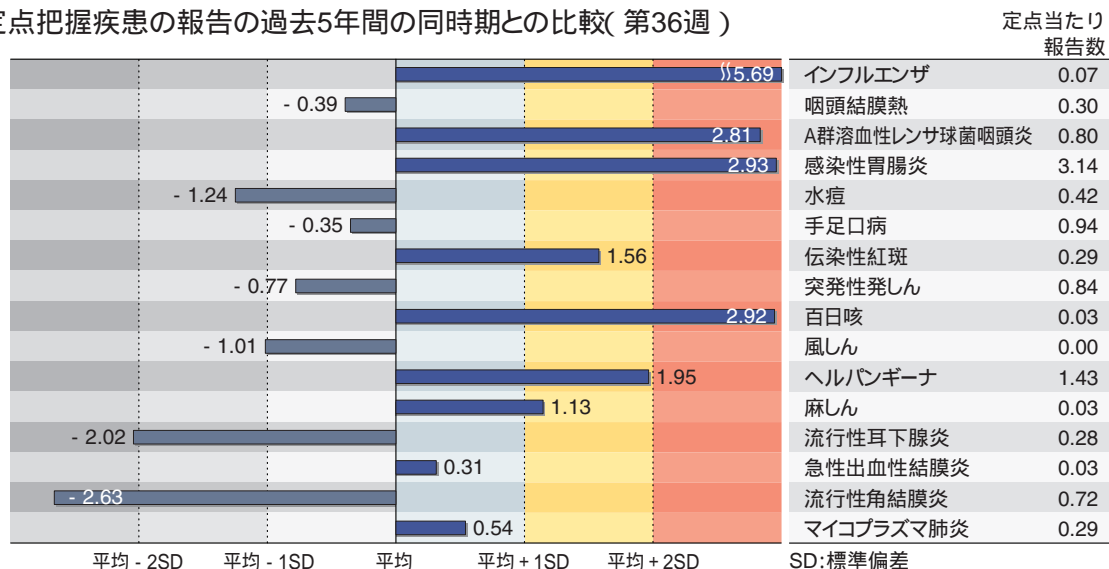
(遺伝子型: VanC 1例__菌検出検体: 血液、遺伝子型: 不明1例__菌検出検体: 胆汁)

(補)他に細菌性赤痢1例(感染地域: タイ)、腸チフス1例(感染地域: ネパール)、エキノコックス症1例(多包条虫、感染地域: 北海道)、日本紅斑熱1例(感染地域: 島根県)、ライム病1例(感染地域: 長野県)、レプトスピラ症2例(感染地域: ともに沖縄県)、急性脳炎4例(肺炎球菌1例(60代)、病原体不明3例(1歳、10代、60代))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: 不明__菌検出検体: 胆汁)等の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第36週)



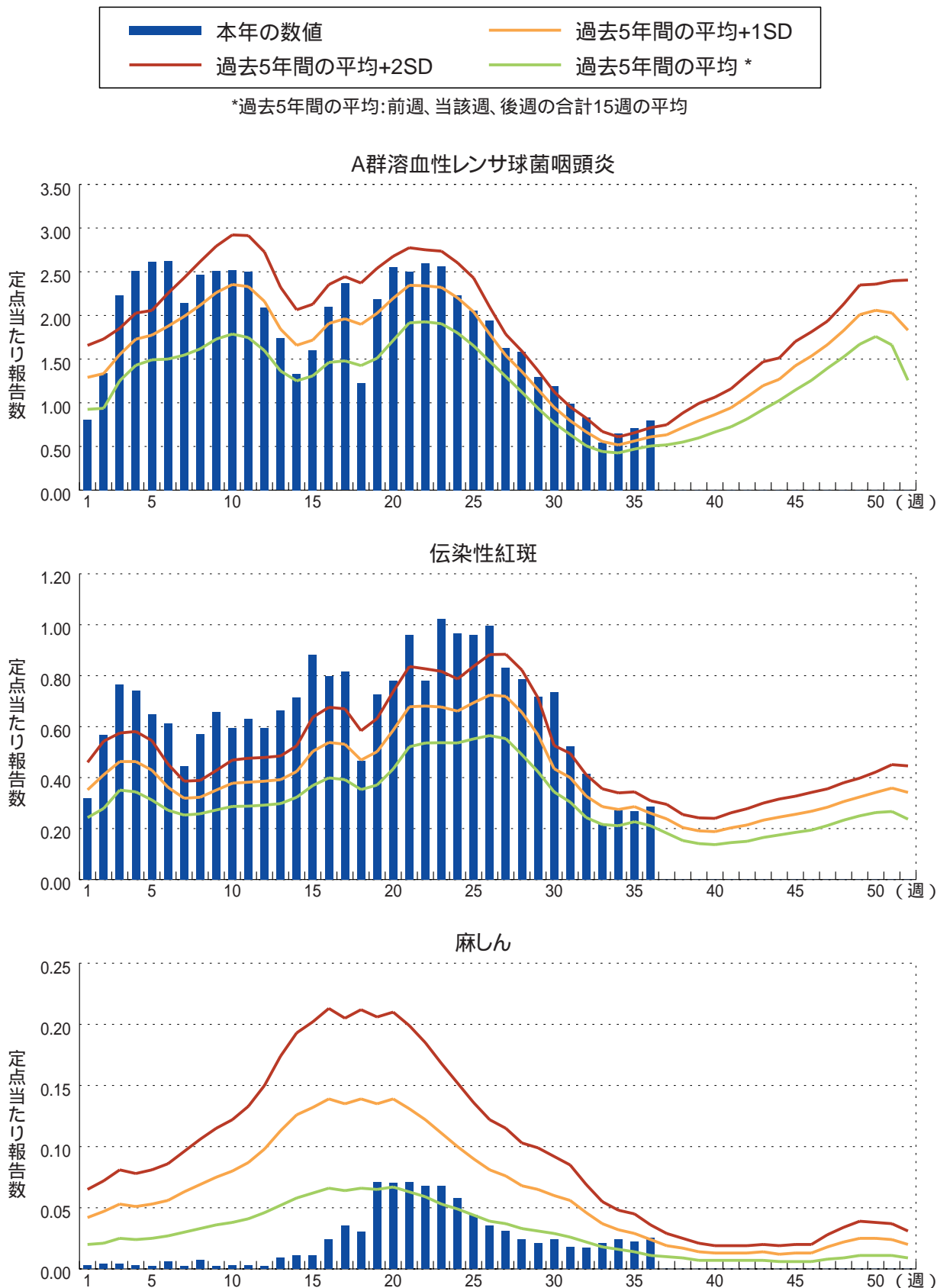
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(5.31)、静岡県(0.06)、長崎県(0.06)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は204例の報告があり、報告数は第33週以降増加が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約72%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では高知県(1.67)、長野県(0.98)、宮崎県(0.92)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県(2.11)、北海道(1.45)、富山県(1.34)、山口県(1.33)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大分県(7.3)、島根県(6.3)、鳥取県(5.6)、宮崎県(5.4)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(0.97)、栃木県(0.77)、福岡県(0.77)が多い。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山形県(4.3)、秋田県(3.9)、岩手県(3.4)、宮城県(3.2)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では新潟県(1.20)、宮城県(1.03)、長野県(0.89)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では千葉県(0.10)、山口県(0.10)、熊本県(0.06)が多い。風しんの報告数は10例と増加した。都道府県別では大阪府3例、広島県2例、青森県、東京都、神奈川県、静岡県、兵庫県から各1例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第31週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では新潟県(5.0)、長野県(3.8)、青森県(3.8)が多い。麻しんの報告数は増加し、16都道府県から76例の報告があった。都道府県別では福岡県22例、大阪府15例、山梨県11例、京都府7例、千葉県5例、宮城県4例、北海道、埼玉県から各2例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では高知県(1.20)、秋田県(0.86)、宮崎県(0.75)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(1.7)、福島県(1.3)、宮城県(1.0)、鳥取県(1.0)が多い。成人麻しんの報告数は減少し、6都道府県から6例の報告があった。都道府県別では、東京都、神奈川県、大阪府、愛媛県、福岡県、佐賀県から各1例であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～36週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、感染症法の3類感染症として、無症状病原体保有者を含む症例の報告が、診断した全ての医師に義務付けられている。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の検便によって偶然発見される場合もあるが、届け出された患者と食事をともにした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。

報告数推移

2007年の腸管出血性大腸菌感染症の報告数は第19週に50例を超え、第22週には東京都における集団発生の影響から100例を超えた。第23週は196例(うち東京都105例)となった後、第24週には一旦80例に減少したが、その後は毎週100例以上の報告が継続して認められている。第28週(208例)、第30週(225例)、第34週(273例)、第35週(253例)は200例を超え、第36週は147例であった(2007年9月12日現在)(図1)。本年第36週までの累積報告数2,982例は、過去7年間の同週までの累積報告数と比較して、2001年に次いで多い報告数である(2000年2,458例、2001年3,677例、2002年2,541例、2003年1,824例、2004年2,804例、2005年2,610例、2006年2,798例。7年間の平均2,673例)。

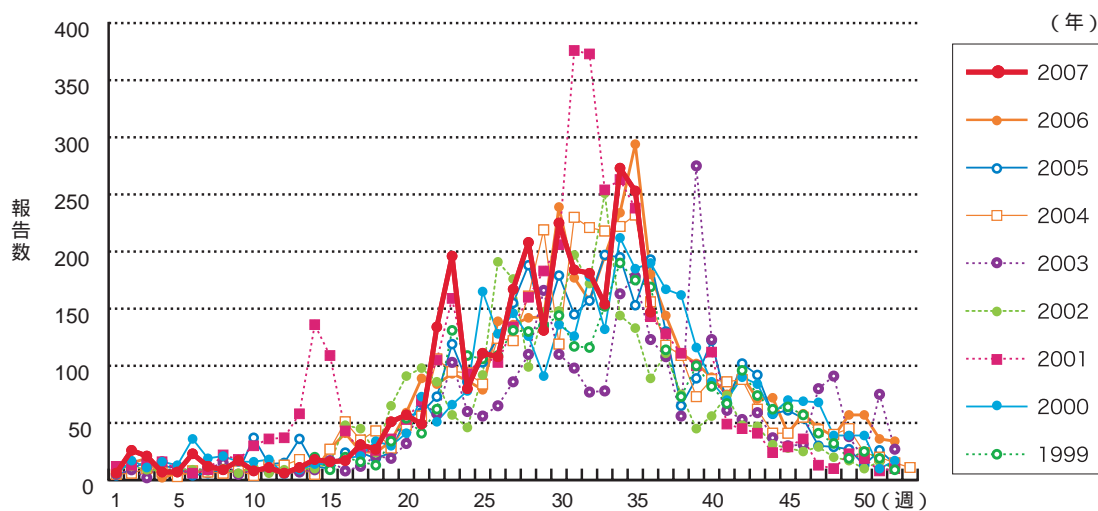


図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年第14週~2007年第36週)

第36週の報告

第36週に報告のあった147例は、有症者105例(71%)で、無症状病原体保有者が42例(29%)であった。報告の多かった都道府県は大阪府(14例)、東京都(11例)、京都府(11例)、福岡県(10例)、富山県(9例)、青森県(8例)であった。感染地域は国内142例、インドネシア2例、中国1例、韓国1例、国外(国不明)1例であり、国内の感染地域として多かった都道府県は、大阪府(12例)、京都府(11例)、福岡県(9例)、青森県(8例)、東京都(8例)、富山県(8例)であった。富山県は焼肉店における集団発生による報告が含まれている。性別では男性70例、女性77例であり、年齢群別では0~9歳53例(0~4歳33例、5~9歳20例)、10~19歳27例、20~29歳24例、

30～39歳17例、50～59歳10例、70歳以上8例、40～49歳5例、60～69歳3例の順に多かった。

分離された菌の血清型・毒素型は、O157 VT1・VT2(63例)、O157 VT2(34例)、O157 VT1(11例)、O26 VT1(8例)、O121 VT2(5例)、O111 VT1(3例)、O26 VT1・VT2(2例)、O103 VT1(2例)、O28 VT2(1例)、O103 VT1・VT2(1例)、O111 VT1・VT2(1例)、145 VT1(1例)、O153 VT2(1例)、その他/不明(14例)であった。

第36週までの累積報告

第1～36週に報告された2,982例についてみると、報告の多い都道府県は、東京都(373例)、大阪府(318例)、福岡県(153例)、神奈川県(139例)、千葉県(127例)、兵庫県(120例)、石川県(108例)、埼玉県(105例)であった(図2)。感染地域は国内が2,936例(98%)であり、国外が35例、国内か国外か不明が11例であった。

症状の有無別では有症者2,001例(67%)、無症状病原体保有者981例(33%)、性別では男性1,324例(44%)、女性1,658例(56%)であり、年齢群別では0～9歳1,093例(0～4歳697例、5～9歳396例)、20～29歳478例、10～19歳458例、30～39歳306例、50～59歳193例、40～49歳150例、60～69歳148例、70～79歳91例、80歳以上65例の順に多かった。また、30歳未満の年齢群では有症状者が多く、30～39歳及び40～49歳は無症状病原体保有者が多くなるが、50歳以上の年齢群では再び有症者が多くなる傾向が認められる(図3)。

分離された菌の血清型・毒素型は、O157 VT1・VT2(1,199例)、O157 VT2(895例)、O26 VT1(306例)、O111 VT1(90例)、O111 VT1・VT2(84例)、O157 VT1(62例)、O121 VT2(60例)、O103 VT1(54例)の順に多かった。

溶血性尿毒症症候群(HUS)は、届け出時点以降の追加報告を含め、第36週までに79例が報告されている。本疾患の届出の基準としては、大腸菌の分離・同定かつ分離菌におけるベロ毒素の確認が必要であるが、溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例に限り、2006年4月からは、便からのベロ毒素の検出や血清抗体(O抗原凝集抗体あるいはベロ毒素抗体)の検出によって診断された場合も届け出の対象とされている。79例のうち28例は菌が分離されず、そのうち2例が便からのベロ毒素の検出、26例が血清抗体の検出による診断として届け出られたものである。死亡例は、届け出時点以降の追加報告により、第36週までに2例(3歳、50代)報告されている。届け出時点以降でのHUSなどの合併症や死亡は十分反映されていない可能性があるため、発生があった場合には追加・修正報告していただくようお願いしている。

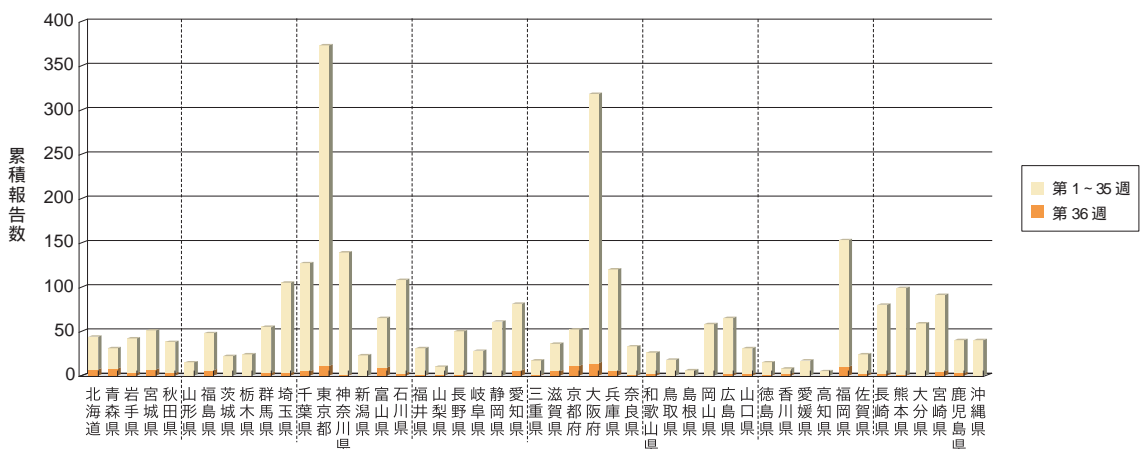


図2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別累積報告状況(2007年第1～36週)

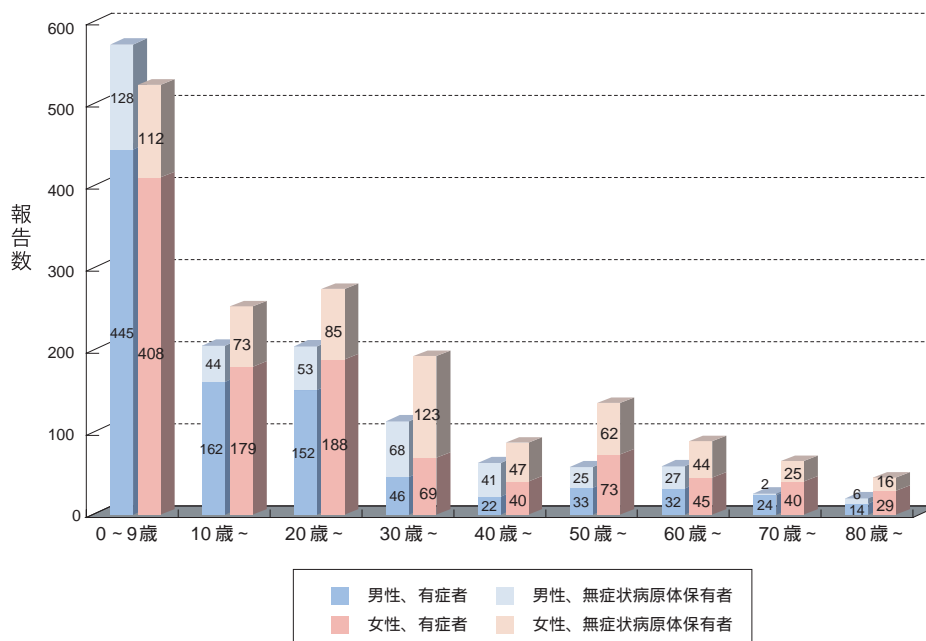


図3. 腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢別・症状の有無別報告状況(2007年第1 ~ 36週)

本年は学校での食中毒による大規模な集団発生が見られたほか、保育施設における集団発生はいまだに後を絶たない状況が続いている。また第34 ~ 36週には飲食店における20例を超える集団発生も発生している。今後も報告数の多い状況が続くと考えられるので、その発生動向には引き続き注意が必要である。

食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。特に、保育施設における集団発生が多くみられており、腸管出血性大腸菌に限らない日ごろからの注意として、オムツ交換時の手洗い、園児に対する排便後・食事前の手洗い指導の徹底が重要である。また、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。さらに2006年には、動物とのふれあい体験での感染と推定される事例が報告されており、動物との接触後の十分な手洗いにも注意する必要がある。

保健所などによる原因食材・食品の調査の際には、感染症対策部門と食品衛生部門が連携することはもとより、食材・食品の流通の観点から都道府県を越えた発生拡大 (Diffuse outbreak) も考慮し、必要に応じて関連自治体が協働して対応することも重要である。

(補) 菌の検出状況については、<http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2007年9月13日現在報告分)

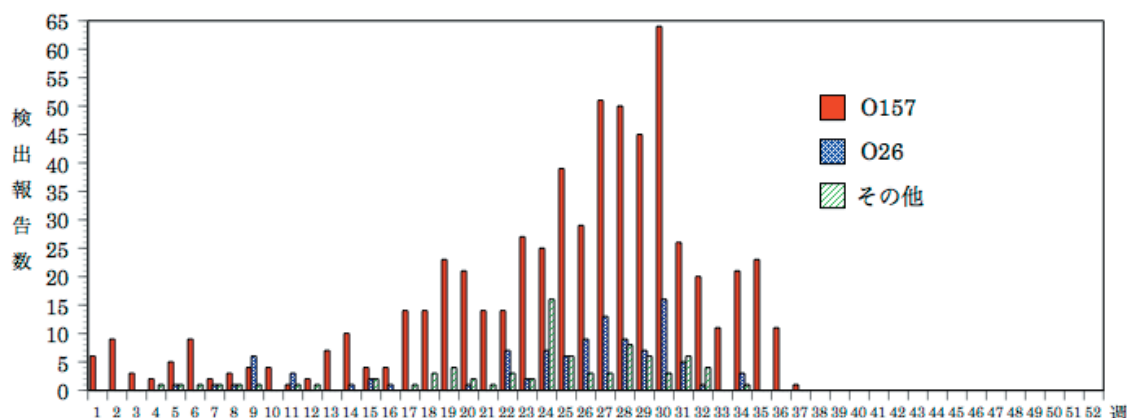
ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年

2007年の検出総数は810件で、O157が36道府県から626件、O26が19府県から102件、その他の血清型が22都道府県から82件報告されている。

直近の4週間(2007年第33～36週)では、O157が富山県35件、群馬県6件、青森県、岐阜県各5件、熊本県4件、宮崎県3件など12県から66件、O26が徳島県、熊本県、宮崎県から各1件、その他の血清型が熊本県から1件報告されている。

また、集団発生事例として、宮崎県から第32～33週に保育所でのO157:H7による1事例、富山県から第34～36週に飲食店でのO157:H7による1事例が報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2007年 (病原微生物検出情報: 2007年9月13日現在報告数)



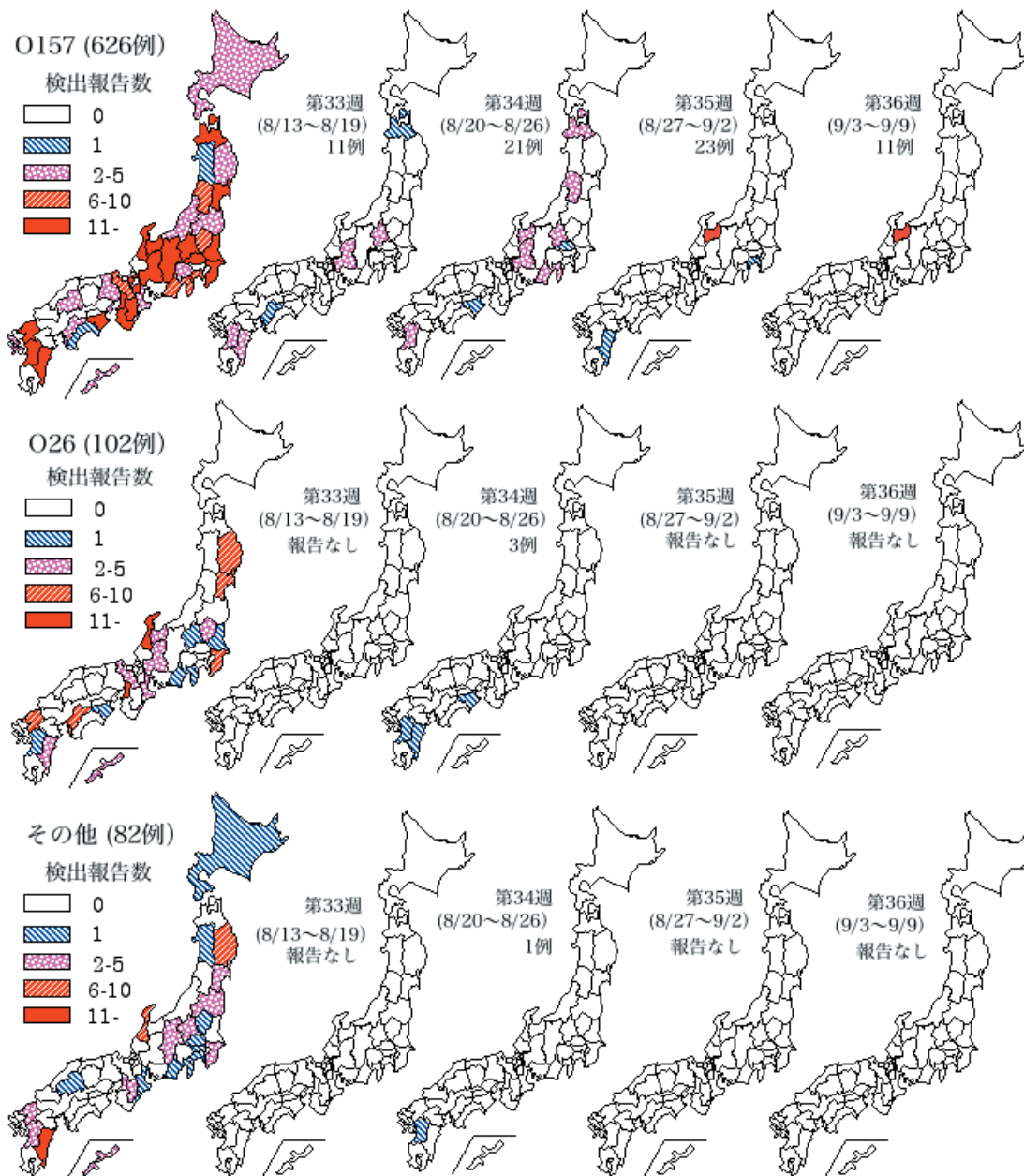
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2007年

(病原微生物検出情報：2007年9月13日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

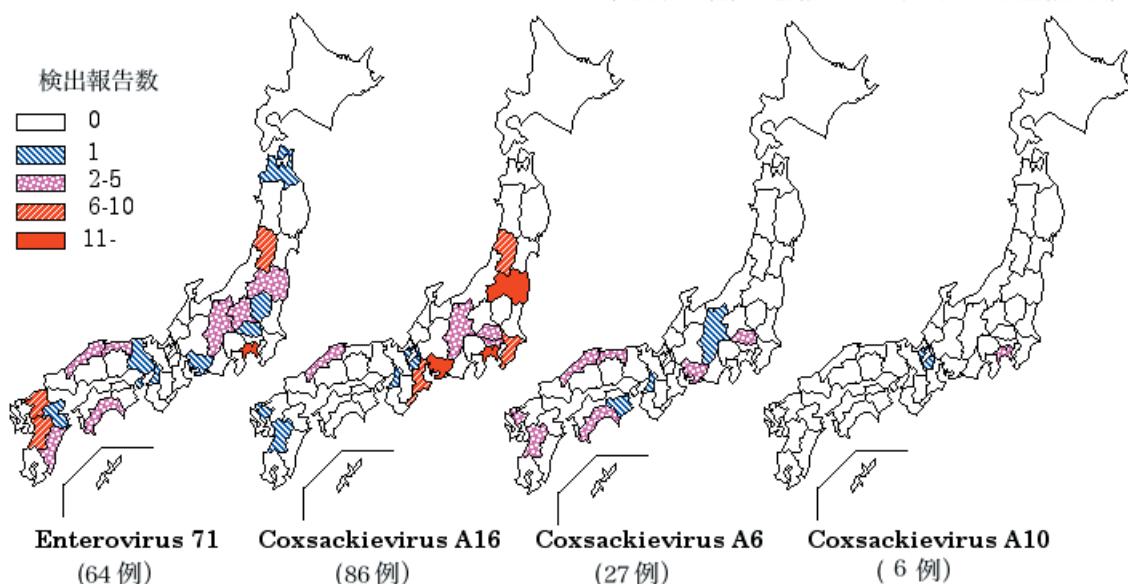


Infectious Agents Surveillance Report

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2007年

2007年にはエンテロウイルス71型(EV71)が18府県から64件、A群コクサッキーウイルス(CA) 16型が14都府県から86件、CA6が10府県から27件、CA10が2県から6件報告され、その他のCAではCA9が2県から2件、CA5が1県から1件報告されている。

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、コクサッキーウイルスA6型、コクサッキーウイルスA10型分離・検出報告状況、2007年
(病原微生物検出情報：2007年9月13日現在報告数)

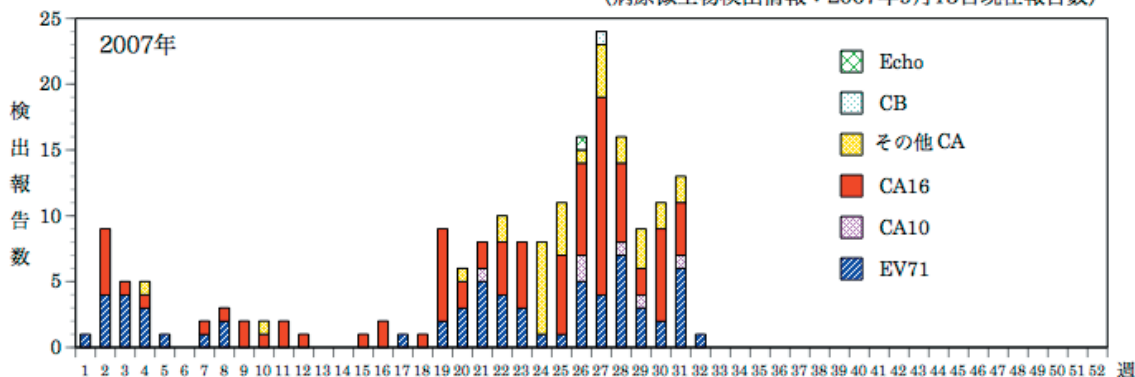


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2007年

(病原微生物検出情報：2007年9月13日現在報告数)



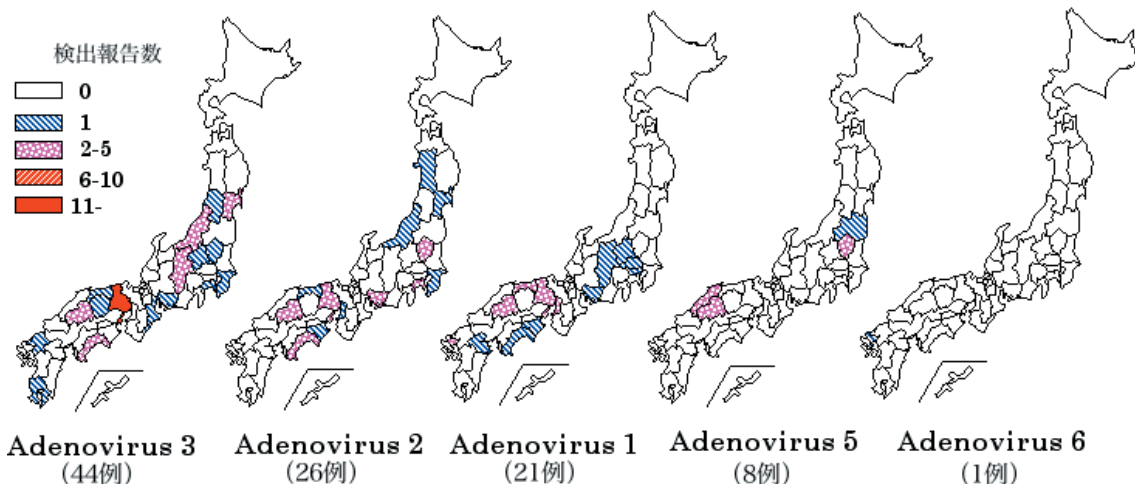
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2007年

2007年はアデノウイルス(Ad)3型が17県から44件、Ad2が13府県から26件、Ad1が13都府県から21件、Ad5が4県から8件、Ad6が1県から1件の検出が報告されている。

都道府県別咽頭結膜熱患者からの主なアデノウイルス分離・検出報告状況、2007年
(病原微生物検出情報：2007年9月13日現在報告数)

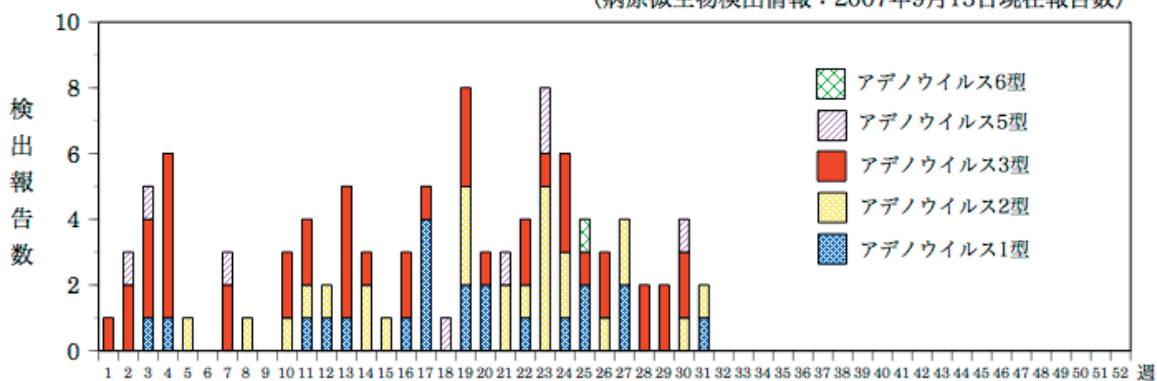


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



週別咽頭結膜熱患者からのアデノウイルス分離・検出報告数、2007年

(病原微生物検出情報：2007年9月13日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

コンゴ民主共和国でエボラ出血熱流行

WHO/EPR 2007年9月11日

コンゴ民主共和国の保健省は、Kasai Occidental州でエボラ出血熱の流行を確認した。ガボンのCentre International de Recherches Médicales de Franceville(CIRMF)および米国アトランタ州のCDCで行われた検査で流行に関係する患者から採取された検体からエボラウイルスが確認された。KinshasaのInstitut National de Recherches Biologiques(INRB)で行われた検査では、疑い患者から採取された尿および血液検体から赤痢菌(*Shigella dysenteriae* type1)も確認され、さらに事態を複雑化しているが、症例定義や特に経口補水や抗生物質での治療に対する患者の経過についての臨床記述により別の病因による同時発生の可能性があることが支持されている。

2007年9月11日現在、WHOは同州で継続中の流行に関連して患者372名と死亡者166名を把握している。さらなる診断検査のために追加検体が採取されている。

WHOの国事務所、地域事務局および本部は、Kinshasaや流行現場での保健省の活動を支援している。スタッフの追加、個人防護衣(PPE)を含む流行対策装備や物資が、現地に送られている。国内および国際機関からなる特別対策チームが、エボラ出血熱制圧対策を実施し、流行現場での対策を支援するために動員されている。

国境なき医師団(ベルギー)は、現地に臨床医、飲料水・衛生専門家および物流担当者を派遣し、適切な隔離施設を設置した。

発病した患者の治療、感染制御、サーベイランスおよびフィールド疫学、リスク情報の伝達と社会的動員、さらには流行対策物資管理といった分野における追加支援の要請が、Global Outbreak Alert and Response Network(GOARN)になされた。

WHOはまた、DRC保健省が流行の制圧と調査に対して包括的な診断検査支援を受けられるように、INRB、CIRMF、米国CDC(本部)およびWinnipegにあるカナダ公衆衛生局研究所と協力している。WHOは、現在のところ、コンゴ民主共和国への旅行や貿易に関するいかなる制限の必要もないと勧告している。

WHO/EPR 2007年9月13日 - 更新

コンゴ民主共和国のKasai Occidental州で患者から採取された検体でエボラウイルスが確認されたことを受けて、WHOは現在、流行への対応および制圧対策において、保健省を支援するために現地作業を強化している。

WHOコンゴ民主共和国事務所からの対策チームは、2007年9月3日以来感染地区入りしており、9月7日からはその野外活動にWHOアフリカ地域事務局からの追加スタッフ加わり、今週にはWHO本部スタッフも合流した。WHOチームは、既存の施設を改善するため、保健省および国境なき医師団のスタッフらと密接に協力して活動している。特に急務なのは、患者の迅速な診断を促進し、今回の患者発生に関連があるとされている赤痢菌(*Shigella dysenteriae* type1)といった別の病因を鑑別するために、移動野外検査室を既存の隔離病棟の側に設置することである。すでに実施されていたサーベイランスと症例探査はさらに強化されており、社会的動員活動が、今回の感染事例を制圧できるよう、あらゆる関連情報を地域住民に提供するために進んでいる。WHOはまた、野外活動を支援し、感染地区へのアクセスを容易にするために、隣接地に物流拠点を設定している。

イラクでのコレラ流行

WHO/EPR 2007年9月14日 - 更新

2007年8月23日から9月10日の間にSulaymaniyah行政地区で報告された急性水様性下痢症の累積患者数は死亡者9名を含む6,142名となった(致命率0.14%)。報告された患者のうちの便検体392件からコレラ菌が確認された。

2007年7月29日から9月12日までの期間に、Kirkuk行政地区の保健当局は、死亡者1名を含む急性水様性下痢症の患者6,749名を報告した(致命率0.01%)。検査で確認されたコレラの初発症例は、2007年8月14日に報告された。コレラ流行はErbil行政地区で蔓延し続けており、2007年9月1日から10日の間に11,641名の下痢性疾患が報告された。死亡者の報告はない。検便検査で33検体がコレラ菌陽性と確認されている。

現在までコレラがイラクの他の地域に広まったという情報は確認されていない。Baghdadの疑い患者からの便検体はコレラ菌陰性であった。Mosulで見つかった別の疑い患者は現在、調査中である。



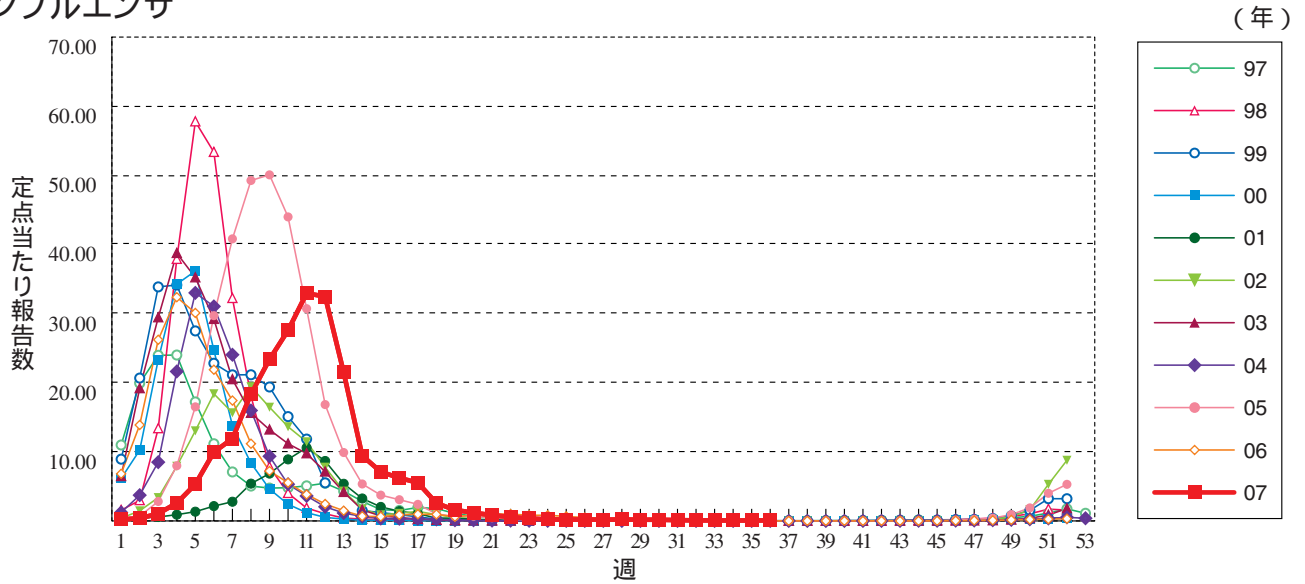
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

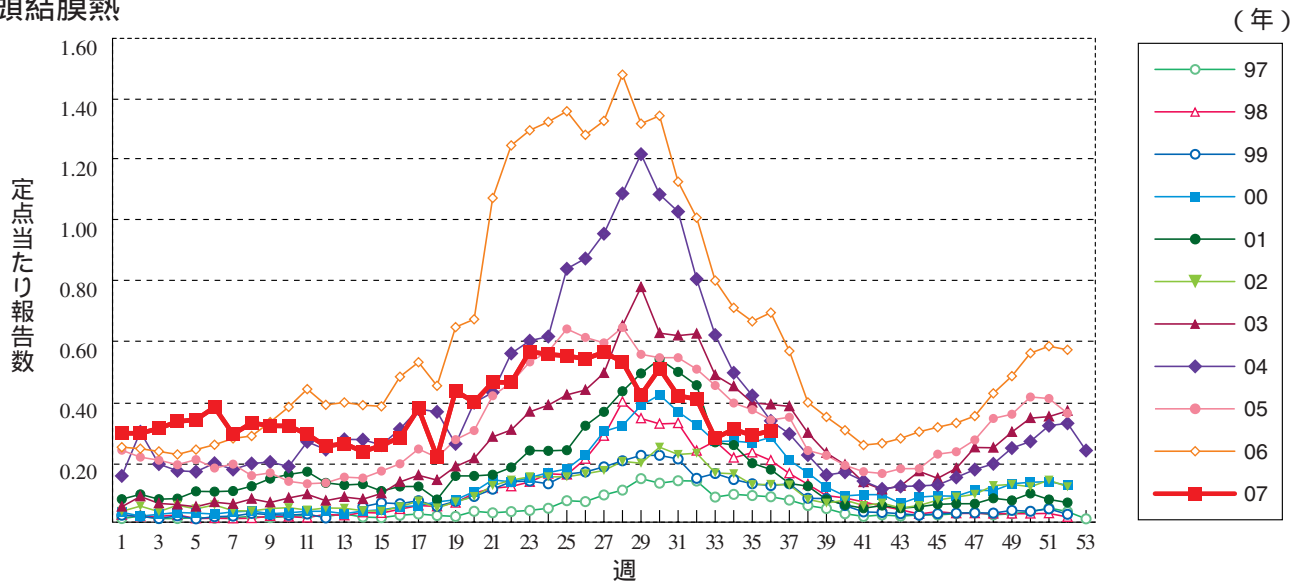


グラフ総覧(36週)

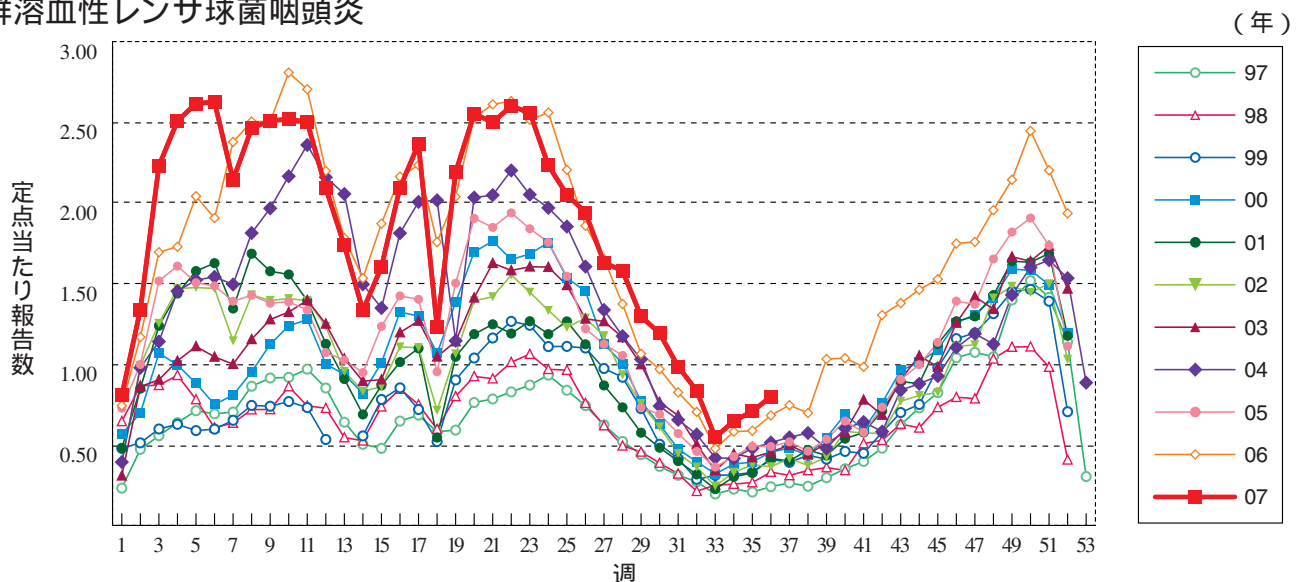
インフルエンザ



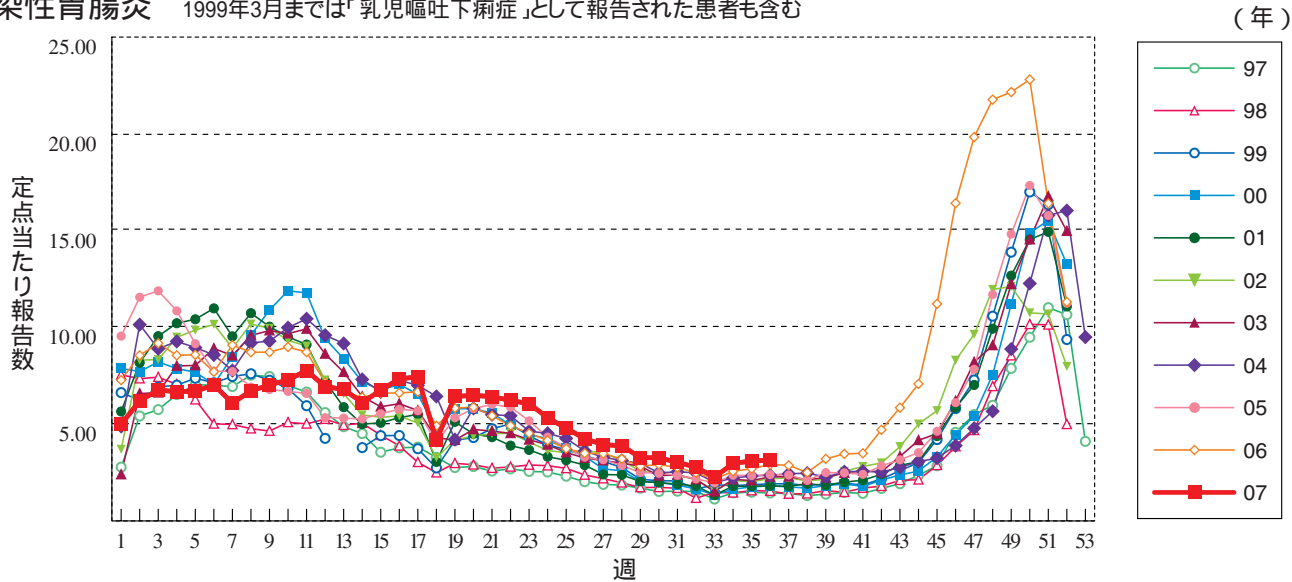
咽頭結膜熱



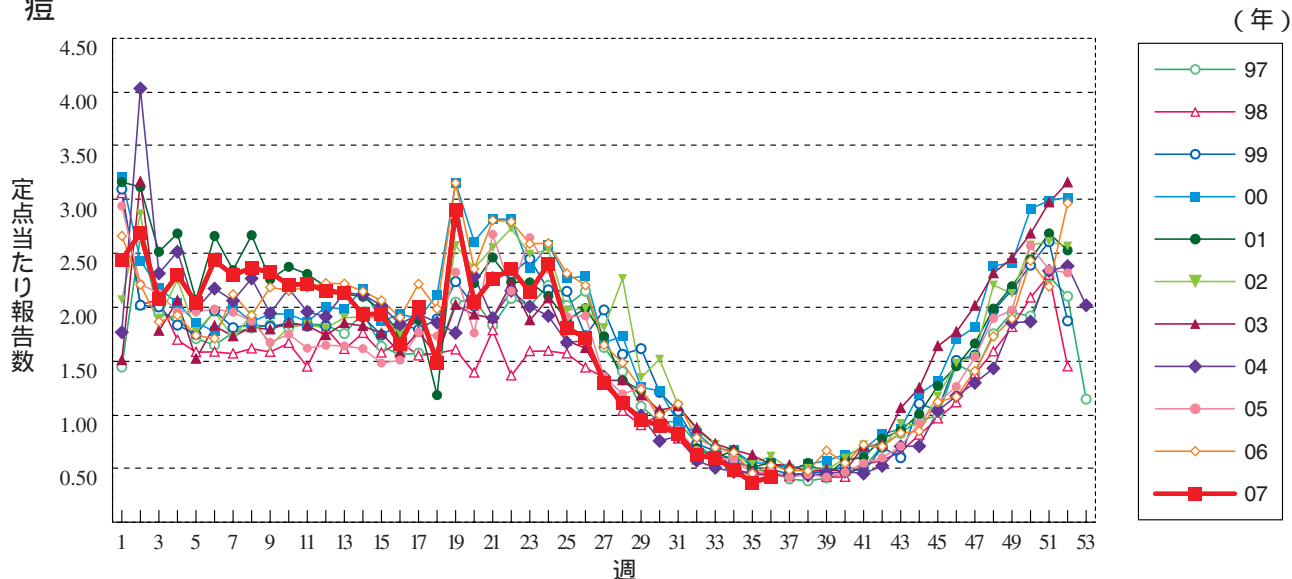
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



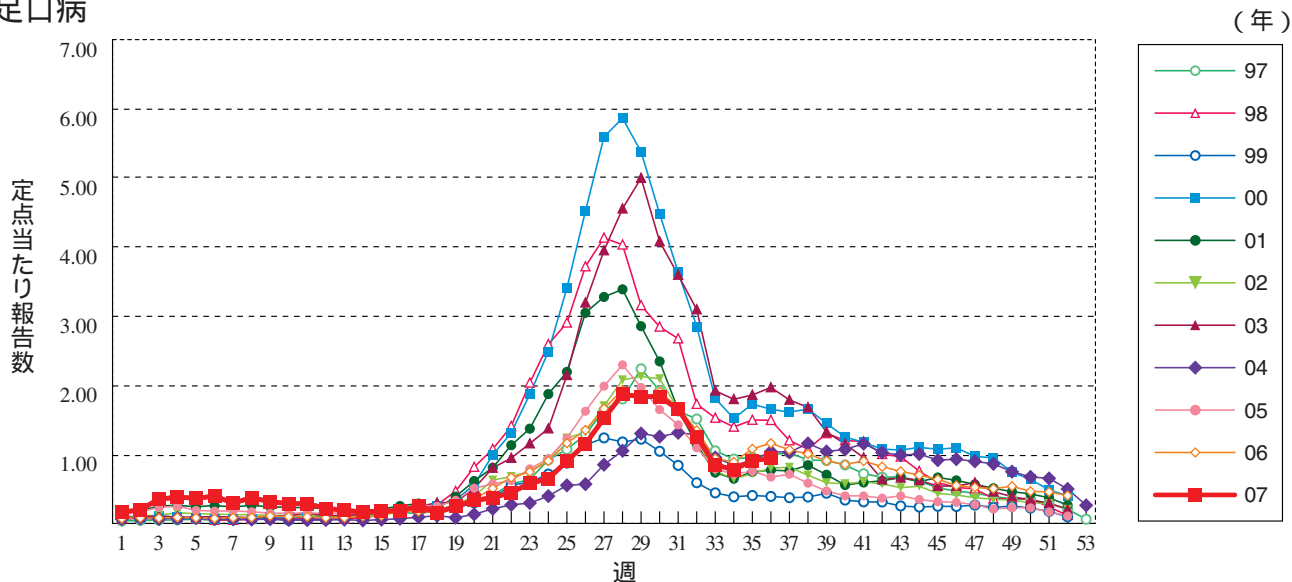
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



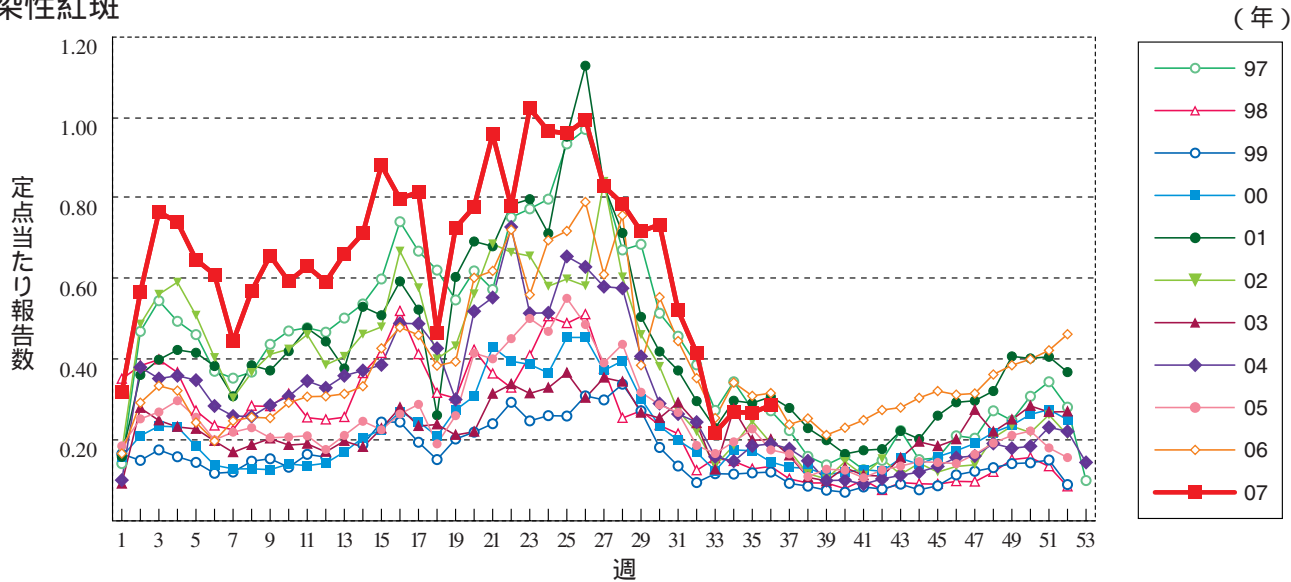
水痘



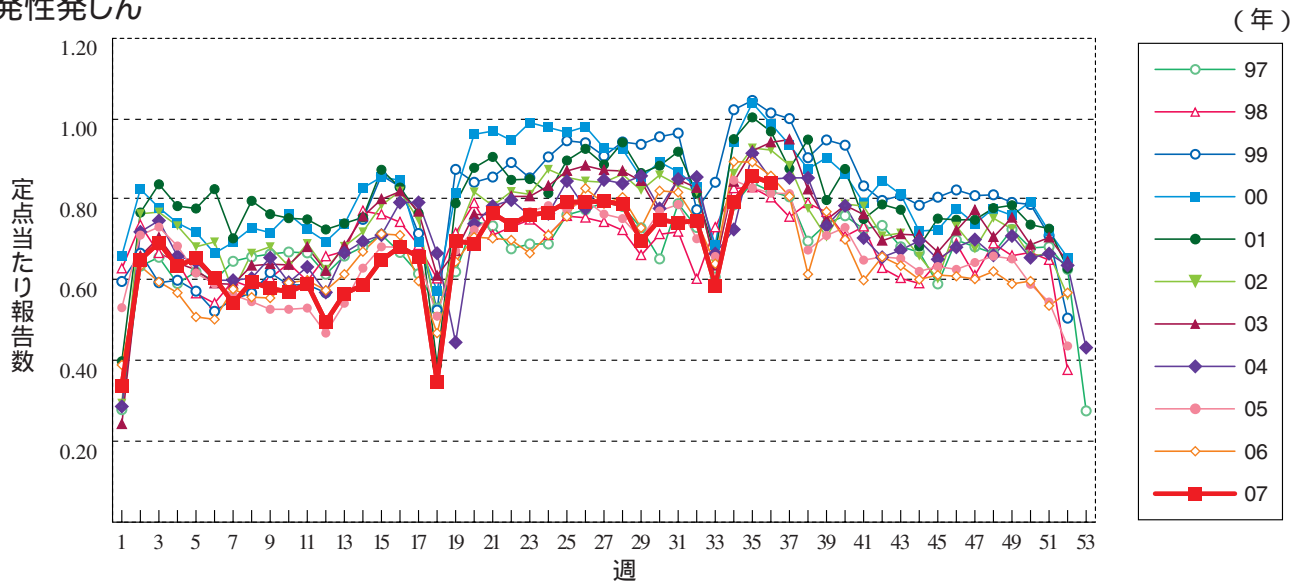
手足口病



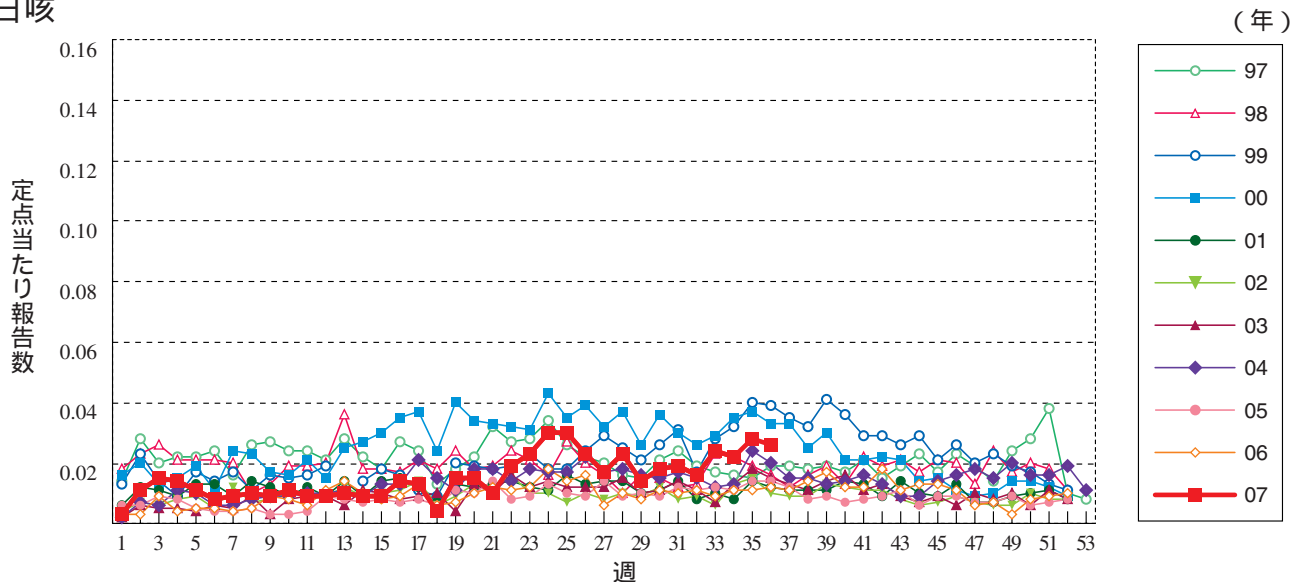
伝染性紅斑



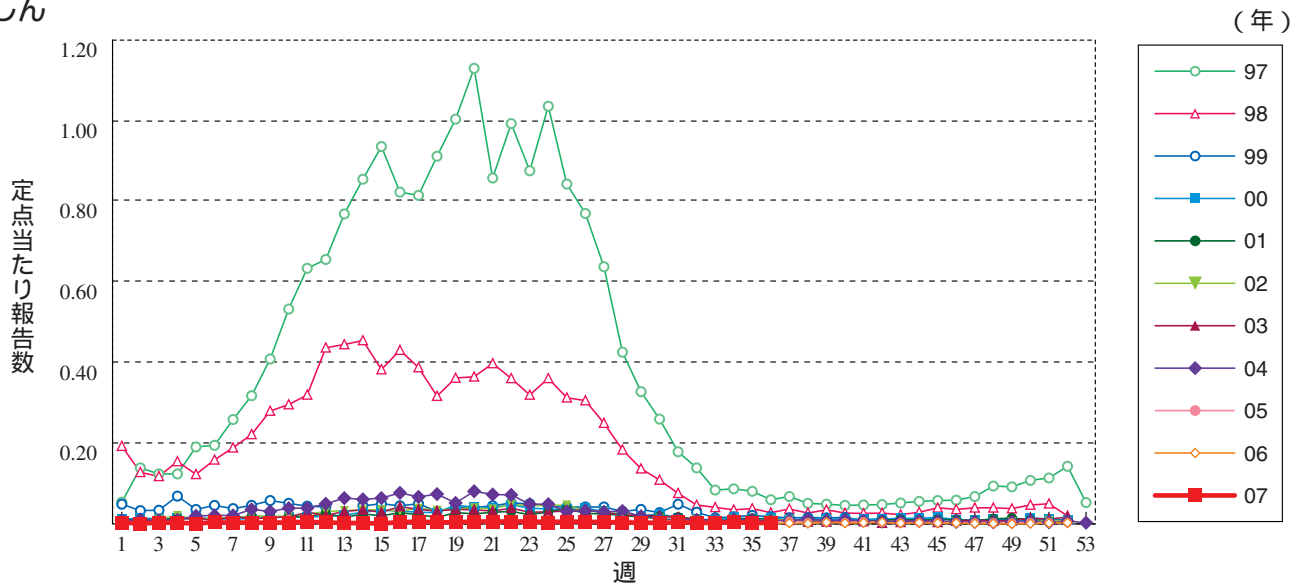
突発性発しん



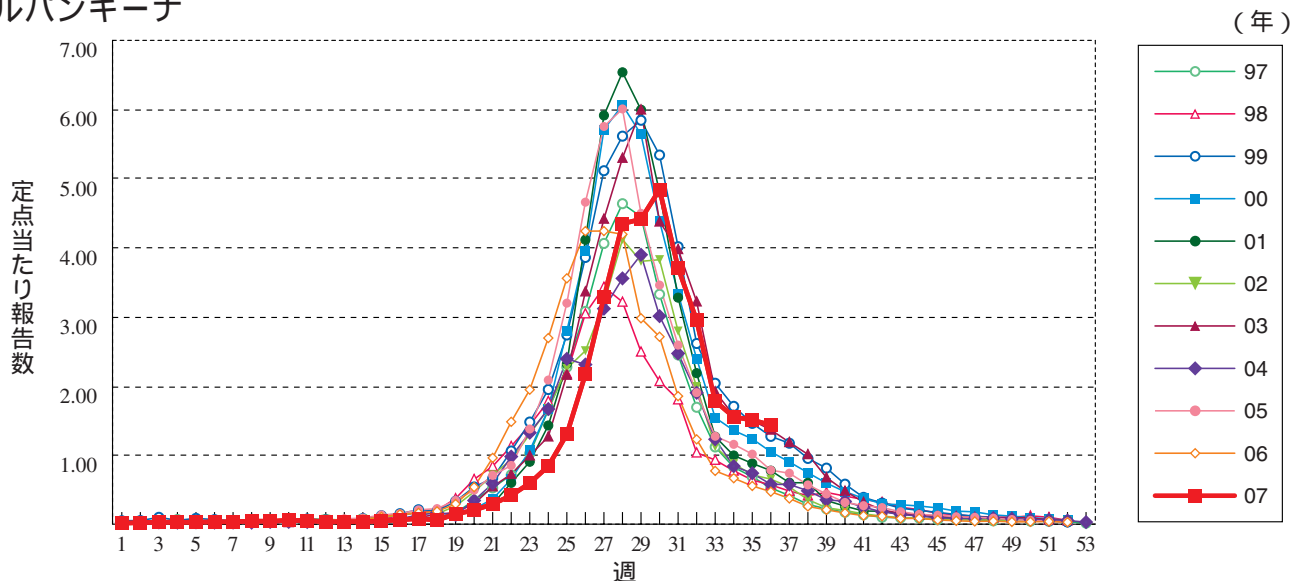
百日咳



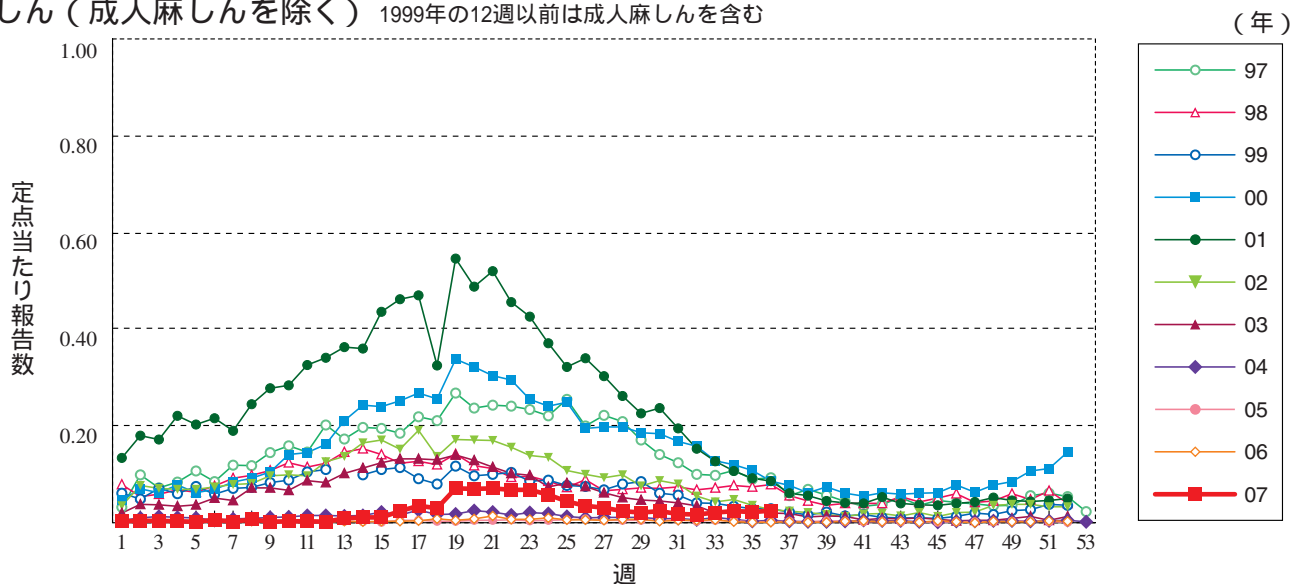
風しん



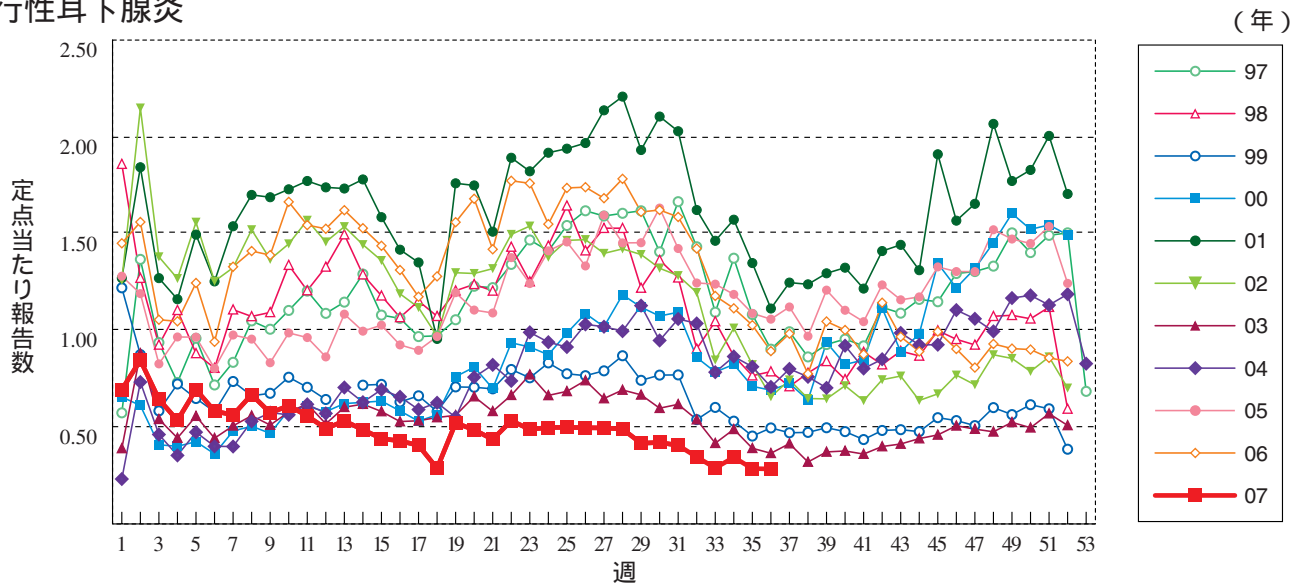
ヘルパンギーナ



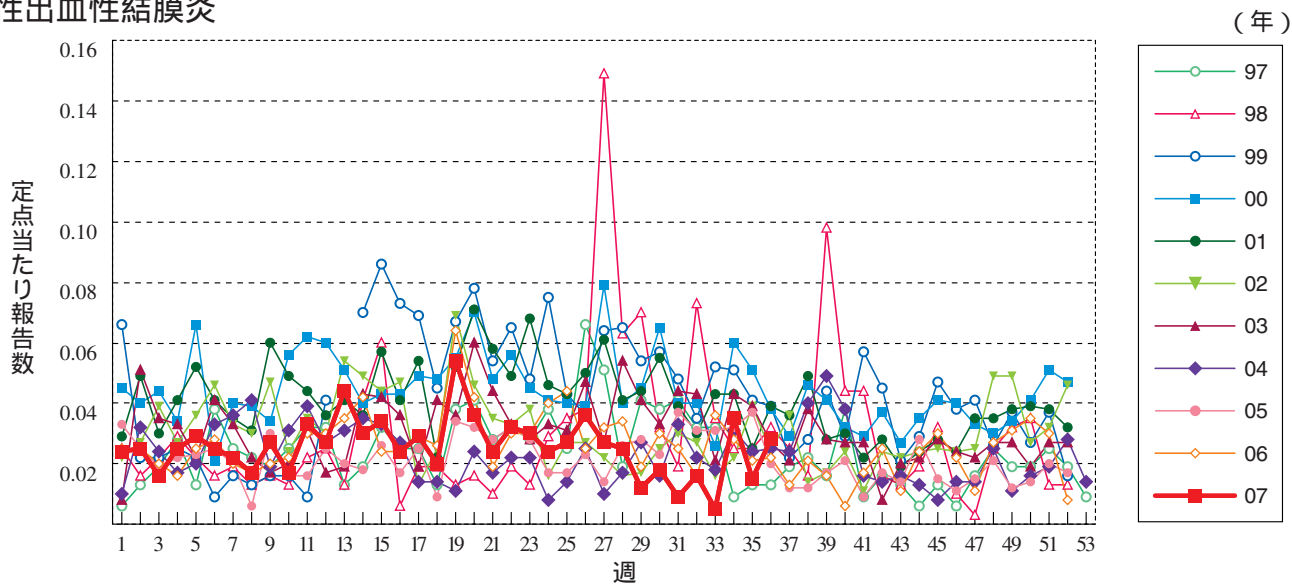
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



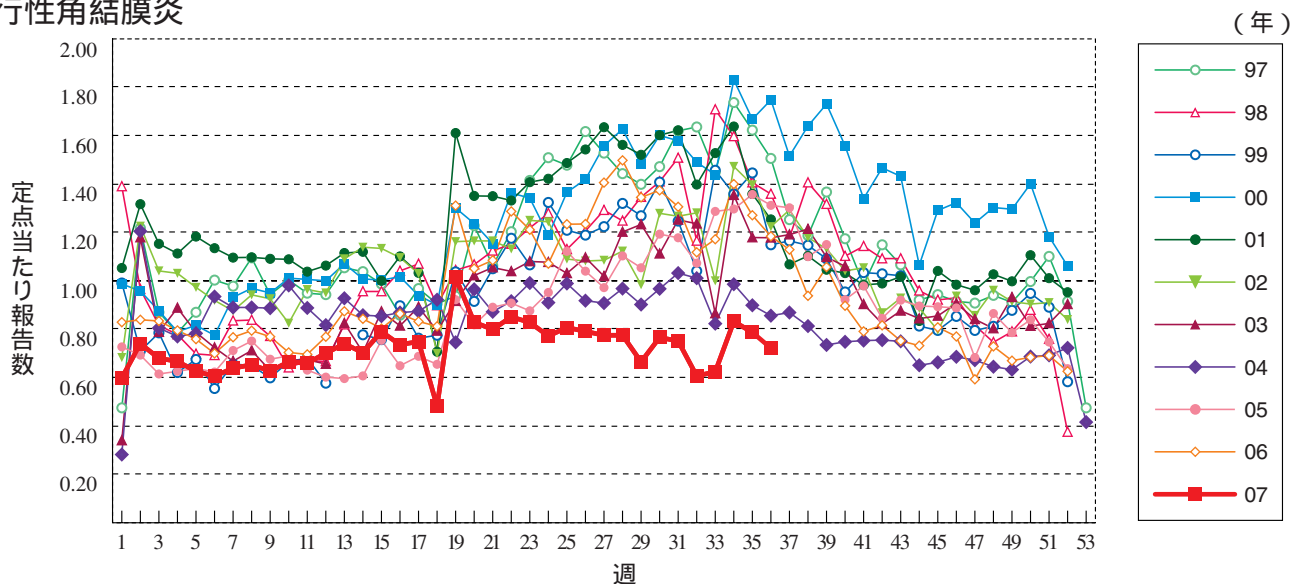
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

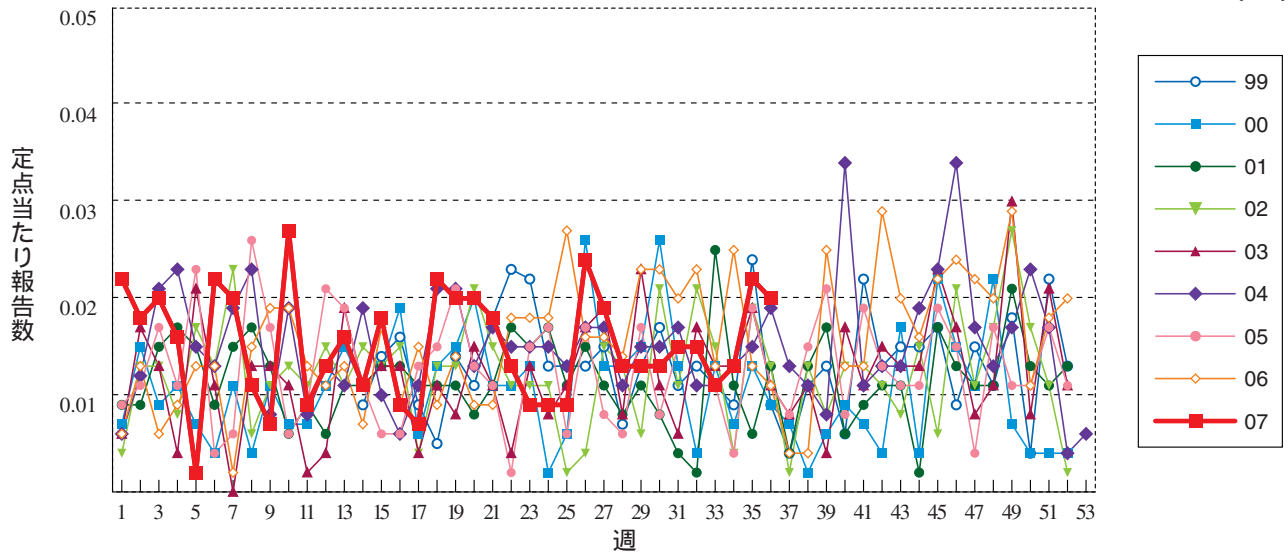


流行性角結膜炎



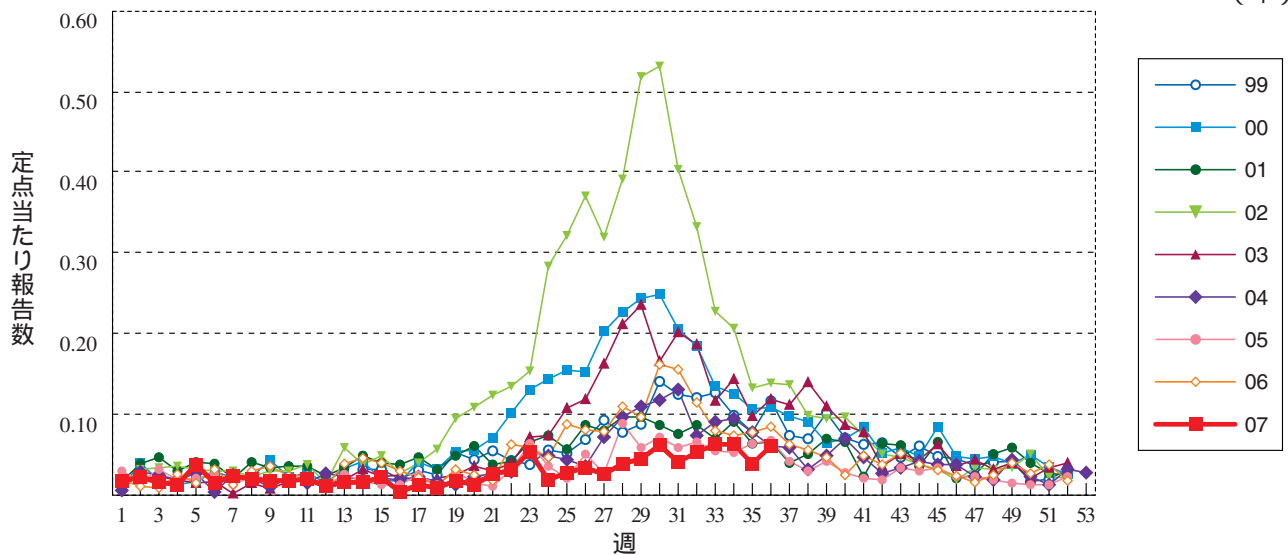
細菌性髄膜炎

(年)



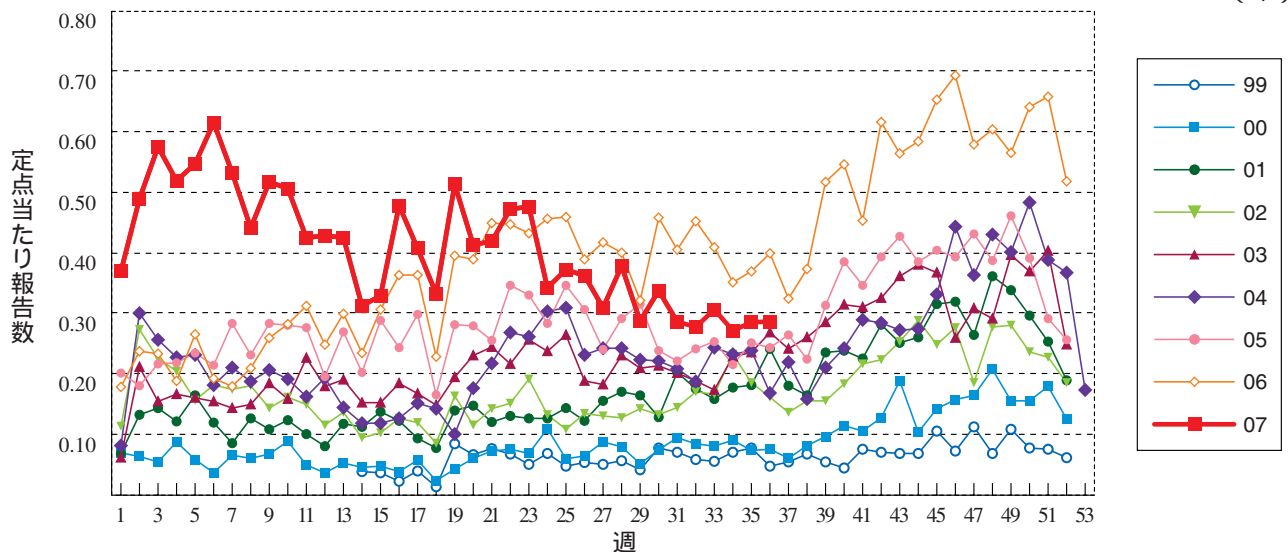
無菌性髄膜炎

(年)

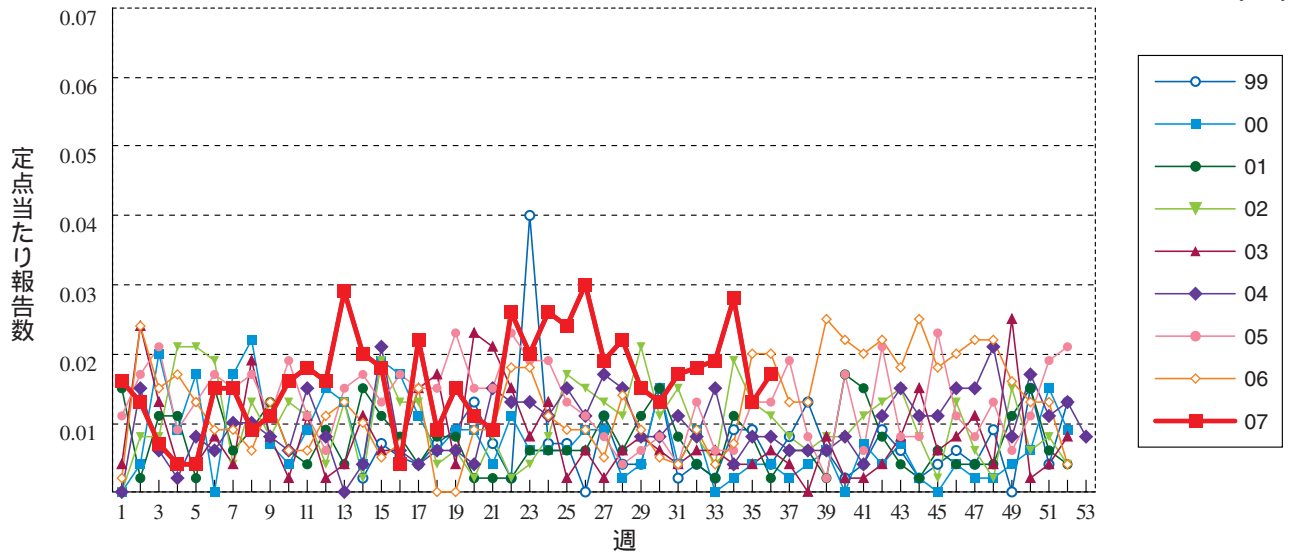


マイコプラズマ肺炎

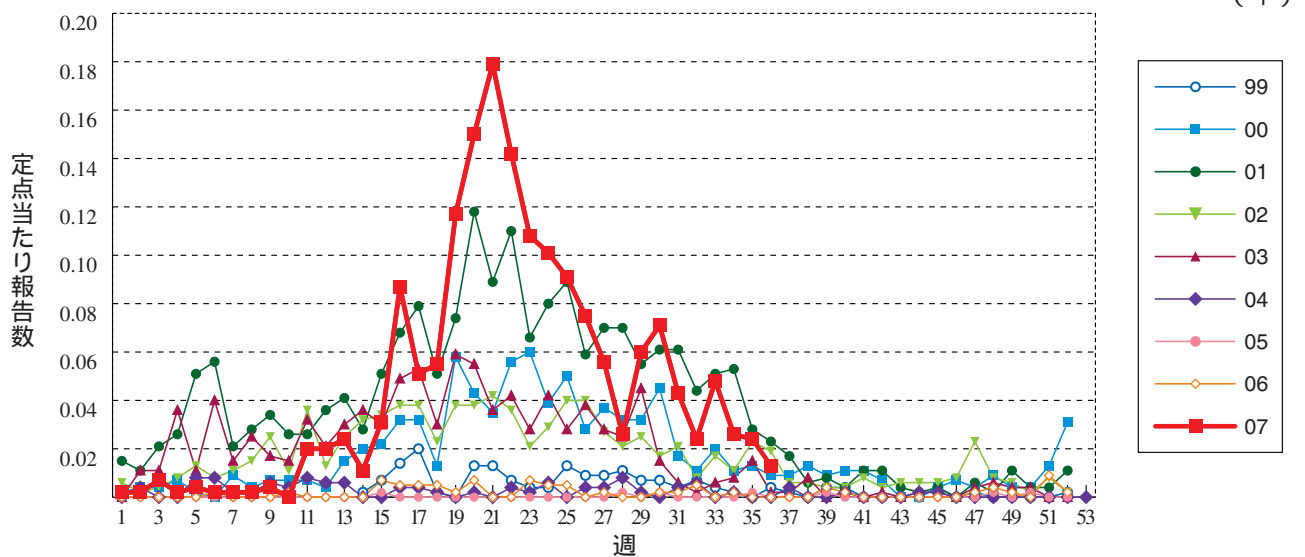
(年)



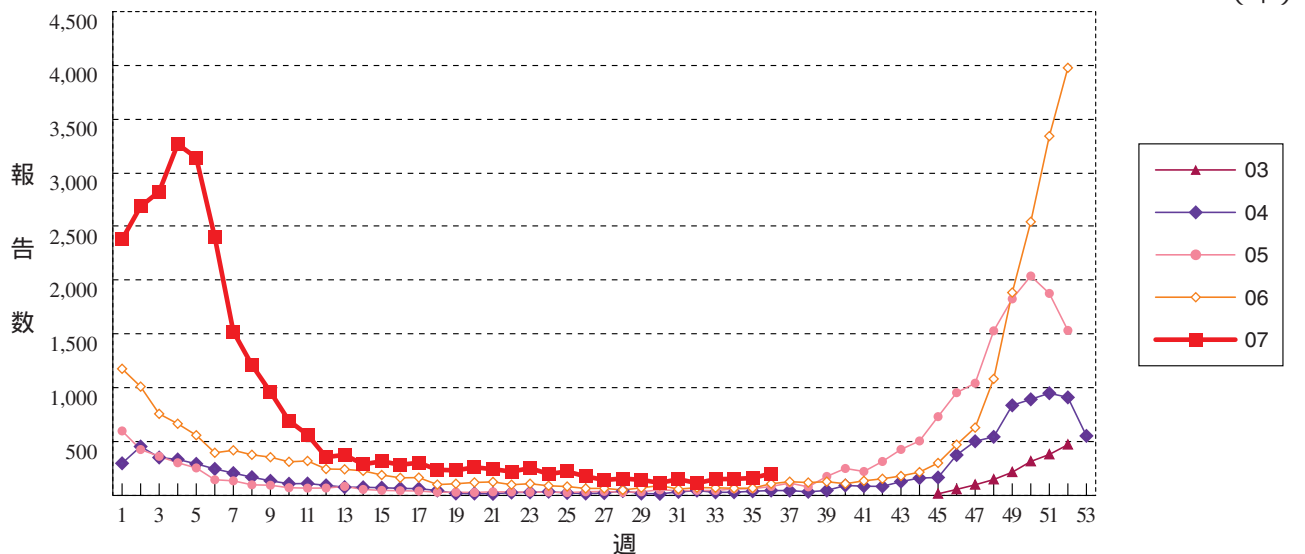
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻しん



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





36週のデータ

注1) 表中の報告数は9月12日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されず、
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年36週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	232	9065
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	304
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	111
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	70
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	141
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	58
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	111
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	198
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	123
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	525
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	561
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	769
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	175
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	86
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	94
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	62
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	128
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	214
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	193
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	805
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	186
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	115
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	307
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	510
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	391
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	129
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	85
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	50
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	147
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	250
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	126
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	85
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	156
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	75
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	606
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	88
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	174
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	100
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	100
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	110
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	178
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	10	5	356	147	2982	1	28	2	12	1	40	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	7	44	-	1	-	-	-	9	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	2	8	31	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	3	42	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	7	51	-	1	1	1	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	3	3	38	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	1	6	48	-	2	-	1	1	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	24	-	-	1	1	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	3	55	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	58	3	105	-	2	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	36	5	127	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	2	60	11	373	1	9	-	3	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	16	1	139	-	-	-	2	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	23	-	1	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	9	65	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	108	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	31	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	10	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	1	50	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	26	-	61	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	23	6	81	-	2	-	-	-	7	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	17	-	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	5	36	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	6	11	52	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	47	14	318	-	5	-	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	1	6	5	120	-	3	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	33	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	26	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	58	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	16	2	65	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	2	31	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	5	10	153	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	24	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	80	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	99	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	91	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	40	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱		狂犬病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	109	-	13	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
北海道	-	6	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	15	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95	1	52	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	13	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	2	40	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類 鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	1	34	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年36週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	10	415	2	14	-	-	11	549	1	157	2	167	1	6	3	103	-	67
北海道	-	17	-	-	-	-	1	16	-	5	-	5	-	-	-	2	-	5
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	9	-	-	-	-	2	22	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	1	8	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2
福島県	-	7	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	9	-	-	-	-	1	8	-	2	-	8	-	-	-	1	-	2
栃木県	-	4	1	1	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	8	-	-	-	-	-	3	-	4	-	3	-	-	-	5	-	-
埼玉県	-	21	-	-	-	-	2	19	-	1	-	9	-	-	1	4	-	4
千葉県	-	12	-	-	-	-	-	21	-	-	-	14	-	-	-	6	-	2
東京都	1	35	-	2	-	-	1	123	-	28	-	15	-	1	-	7	-	4
神奈川県	-	29	-	1	-	-	-	57	-	7	-	5	-	1	-	6	-	10
新潟県	-	10	-	1	-	-	-	1	-	-	-	6	-	1	-	5	-	1
富山県	-	8	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1	-	1
石川県	2	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	1	1	-	1	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	5	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	10	-	-	-	-	2	10	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2
岐阜県	1	13	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	20	-	-	-	-	-	16	-	2	-	2	-	-	-	3	-	1
愛知県	-	23	-	-	-	-	-	34	-	5	-	2	-	-	-	5	-	4
三重県	-	7	-	-	-	-	-	5	-	2	-	1	-	-	-	1	-	1
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	9	-	1	-	2	-	-	-	3	-	-
京都府	-	13	-	-	-	-	-	17	-	6	-	4	-	-	-	3	-	-
大阪府	1	27	-	-	-	-	1	60	-	18	1	21	-	-	-	6	-	4
兵庫県	-	14	-	-	-	-	1	27	1	13	1	9	-	-	2	8	-	2
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	2	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2
岡山県	-	7	-	-	-	-	-	5	-	10	-	1	-	-	-	1	-	2
広島県	-	15	-	-	-	-	-	8	-	8	-	2	-	1	-	3	-	3
山口県	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1
愛媛県	1	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	5	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1
福岡県	1	14	-	1	-	-	-	21	-	6	-	6	-	1	-	3	-	2
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	16	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	1	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	1	-	3
沖縄県	-	4	1	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	11	982	-	35	-	12	-	-	7	460	1	65	-	-	2	51	-	-
北海道	1	15	-	-	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-	-	1	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	10	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	15	-	-	-	-	-	-	-	12	-	4	-	-	1	3	-	-
栃木県	-	15	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	17	-	-	-	1	-	-	-	5	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	20	-	-	-	-	-	-	1	18	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	31	-	3	-	1	-	-	-	16	-	3	-	-	-	-	-	-
東京都	3	318	-	12	-	1	-	-	3	95	-	1	-	-	-	11	-	-
神奈川県	2	70	-	7	-	-	-	-	1	30	-	3	-	-	-	13	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
富山県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	12	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	5	-	-
静岡県	-	24	-	-	-	-	-	-	-	13	-	2	-	-	-	2	-	-
愛知県	1	96	-	1	-	1	-	-	2	42	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	11	-	1	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	1	13	-	1	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	131	-	6	-	-	-	-	-	24	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	18	-	-	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	15	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	1	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	26	-	-	-	1	-	-	-	28	-	2	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	28	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	3	-	-	-	1	-	-	-	11	-	4	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	21	-	-	-	1	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	340	0.07	914	0.30	2411	0.80	9468	3.14	1277	0.42	2834	0.94	867	0.29	2537	0.84	78	0.03
北海道	-	-	26	0.18	208	1.45	187	1.31	44	0.31	101	0.71	46	0.32	76	0.53	4	0.03
青森県	-	-	18	0.43	34	0.81	56	1.33	13	0.31	85	2.02	3	0.07	17	0.40	-	-
岩手県	-	-	3	0.08	30	0.77	73	1.87	17	0.44	133	3.41	25	0.64	31	0.79	-	-
宮城県	-	-	12	0.20	32	0.53	157	2.62	27	0.45	193	3.22	62	1.03	51	0.85	3	0.05
秋田県	-	-	8	0.23	36	1.03	84	2.40	17	0.49	137	3.91	11	0.31	20	0.57	-	-
山形県	-	-	12	0.40	39	1.30	71	2.37	12	0.40	129	4.30	15	0.50	27	0.90	-	-
福島県	-	-	12	0.25	44	0.92	118	2.46	23	0.48	122	2.54	5	0.10	54	1.13	2	0.04
茨城県	4	0.03	7	0.09	78	1.04	139	1.85	16	0.21	30	0.40	6	0.08	37	0.49	-	-
栃木県	-	-	3	0.06	33	0.70	74	1.57	36	0.77	27	0.57	11	0.23	44	0.94	1	0.02
群馬県	-	-	12	0.20	41	0.67	172	2.82	21	0.34	18	0.30	16	0.26	41	0.67	-	-
埼玉県	-	-	40	0.26	198	1.27	568	3.64	76	0.49	107	0.69	31	0.20	148	0.95	3	0.02
千葉県	-	-	15	0.12	99	0.79	343	2.72	48	0.38	200	1.59	40	0.32	103	0.82	12	0.10
東京都	2	0.01	28	0.19	112	0.75	465	3.10	49	0.33	164	1.09	35	0.23	107	0.71	7	0.05
神奈川県	-	-	31	0.16	112	0.58	574	2.96	77	0.40	104	0.54	60	0.31	199	1.03	3	0.02
新潟県	-	-	31	0.51	66	1.08	127	2.08	41	0.67	99	1.62	73	1.20	64	1.05	3	0.05
富山県	-	-	10	0.34	39	1.34	106	3.66	3	0.10	8	0.28	6	0.21	26	0.90	-	-
石川県	-	-	11	0.38	34	1.17	109	3.76	18	0.62	10	0.34	6	0.21	23	0.79	-	-
福井県	-	-	3	0.14	23	1.05	110	5.00	10	0.45	-	-	14	0.64	20	0.91	-	-
山梨県	-	-	5	0.21	15	0.63	26	1.08	4	0.17	36	1.50	2	0.08	3	0.13	-	-
長野県	-	-	54	0.98	57	1.04	156	2.84	20	0.36	103	1.87	49	0.89	34	0.62	1	0.02
岐阜県	4	0.05	16	0.30	7	0.13	97	1.83	28	0.53	15	0.28	7	0.13	32	0.60	1	0.02
静岡県	7	0.06	28	0.33	59	0.69	313	3.64	18	0.21	68	0.79	11	0.13	80	0.93	1	0.01
愛知県	-	-	39	0.22	126	0.70	559	3.09	67	0.37	79	0.44	37	0.20	183	1.01	4	0.02
三重県	-	-	7	0.16	26	0.58	214	4.76	11	0.24	18	0.40	11	0.24	41	0.91	-	-
滋賀県	-	-	5	0.16	17	0.53	139	4.34	10	0.31	8	0.25	7	0.22	16	0.50	1	0.03
京都府	-	-	8	0.11	39	0.52	243	3.24	33	0.44	15	0.20	12	0.16	29	0.39	-	-
大阪府	5	0.02	63	0.33	216	1.13	597	3.13	82	0.43	88	0.46	30	0.16	176	0.92	7	0.04
兵庫県	-	-	27	0.21	45	0.35	414	3.21	49	0.38	29	0.22	31	0.24	97	0.75	4	0.03
奈良県	-	-	10	0.29	6	0.17	76	2.17	14	0.40	14	0.40	8	0.23	23	0.66	-	-
和歌山県	-	-	10	0.32	19	0.61	69	2.23	9	0.29	28	0.90	7	0.23	25	0.81	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	40	2.11	107	5.63	8	0.42	1	0.05	7	0.37	15	0.79	-	-
島根県	-	-	7	0.30	30	1.30	144	6.26	8	0.35	60	2.61	-	-	25	1.09	-	-
岡山県	-	-	15	0.28	19	0.35	251	4.65	16	0.30	13	0.24	13	0.24	27	0.50	1	0.02
広島県	-	-	47	0.65	54	0.75	275	3.82	29	0.40	18	0.25	13	0.18	66	0.92	2	0.03
山口県	-	-	25	0.51	65	1.33	230	4.69	24	0.49	25	0.51	25	0.51	50	1.02	5	0.10
徳島県	-	-	7	0.32	9	0.41	67	3.05	7	0.32	2	0.09	16	0.73	16	0.73	1	0.05
香川県	1	0.02	13	0.45	8	0.28	72	2.48	8	0.28	4	0.14	15	0.52	22	0.76	1	0.03
愛媛県	-	-	5	0.14	21	0.57	119	3.22	22	0.59	26	0.70	10	0.27	55	1.49	-	-
高知県	-	-	50	1.67	12	0.40	61	2.03	11	0.37	38	1.27	25	0.83	12	0.40	-	-
福岡県	-	-	56	0.47	76	0.63	566	4.72	92	0.77	253	2.11	12	0.10	139	1.16	6	0.05
佐賀県	-	-	9	0.39	11	0.48	27	1.17	9	0.39	17	0.74	5	0.22	32	1.39	1	0.04
長崎県	4	0.06	28	0.64	29	0.66	104	2.36	14	0.32	38	0.86	2	0.05	43	0.98	-	-
熊本県	-	-	26	0.54	31	0.65	222	4.63	31	0.65	38	0.79	1	0.02	56	1.17	3	0.06
大分県	2	0.03	22	0.61	41	1.14	263	7.31	24	0.67	42	1.17	19	0.53	36	1.00	1	0.03
宮崎県	-	-	33	0.92	36	1.00	195	5.42	23	0.64	28	0.78	12	0.33	45	1.25	-	-
鹿児島県	3	0.03	13	0.23	28	0.50	212	3.79	25	0.45	18	0.32	10	0.18	43	0.77	-	-
沖縄県	308	5.31	3	0.09	11	0.32	117	3.44	33	0.97	45	1.32	5	0.15	28	0.82	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	10	0.00	4325	1.43	76	0.03	858	0.28	19	0.03	486	0.72	9	0.02	28	0.06	132	0.29
北海道	-	-	400	2.80	2	0.01	22	0.15	-	-	20	0.69	-	-	-	-	3	0.13
青森県	1	0.02	160	3.81	-	-	10	0.24	-	-	1	0.09	-	-	-	-	3	0.50
岩手県	-	-	95	2.44	-	-	11	0.28	-	-	3	0.25	-	-	-	-	6	0.30
宮城県	-	-	138	2.30	4	0.07	10	0.17	1	0.08	1	0.08	1	0.08	-	-	12	1.00
秋田県	-	-	84	2.40	-	-	30	0.86	-	-	5	0.71	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	87	2.90	-	-	4	0.13	-	-	1	0.13	-	-	2	0.20	4	0.40
福島県	-	-	128	2.67	1	0.02	7	0.15	-	-	7	0.58	-	-	-	-	9	1.29
茨城県	-	-	37	0.49	-	-	9	0.12	2	0.12	12	0.71	-	-	-	-	1	0.08
栃木県	-	-	66	1.40	-	-	10	0.21	-	-	12	1.00	-	-	-	-	2	0.29
群馬県	-	-	151	2.48	1	0.02	19	0.31	-	-	19	1.36	-	-	2	0.25	4	0.50
埼玉県	-	-	151	0.97	2	0.01	43	0.28	2	0.05	28	0.67	-	-	-	-	3	0.33
千葉県	-	-	126	1.00	5	0.04	27	0.21	1	0.03	25	0.78	-	-	1	0.11	3	0.33
東京都	1	0.01	163	1.09	1	0.01	27	0.18	4	0.11	24	0.63	1	0.04	3	0.12	2	0.08
神奈川県	1	0.01	241	1.24	1	0.01	34	0.18	1	0.02	38	0.93	-	-	-	-	2	0.25
新潟県	-	-	306	5.02	1	0.02	27	0.44	1	0.09	1	0.09	-	-	-	-	3	0.27
富山県	-	-	22	0.76	-	-	15	0.52	-	-	3	0.43	-	-	-	-	3	0.60
石川県	-	-	36	1.24	-	-	4	0.14	-	-	12	1.71	-	-	-	-	2	0.40
福井県	-	-	18	0.82	-	-	8	0.36	-	-	-	-	1	0.17	1	0.17	1	0.17
山梨県	-	-	31	1.29	11	0.46	2	0.08	-	-	5	0.56	-	-	-	-	4	0.40
長野県	-	-	211	3.84	-	-	15	0.27	-	-	3	0.27	1	0.09	1	0.09	-	-
岐阜県	-	-	59	1.11	-	-	9	0.17	-	-	8	0.73	-	-	-	-	1	0.20
静岡県	1	0.01	149	1.73	-	-	27	0.31	-	-	12	0.60	-	-	1	0.11	-	-
愛知県	-	-	215	1.19	-	-	50	0.28	1	0.03	7	0.21	-	-	-	-	10	0.67
三重県	-	-	70	1.56	-	-	13	0.29	-	-	3	0.25	-	-	-	-	6	0.67
滋賀県	-	-	26	0.81	-	-	4	0.13	-	-	4	0.57	-	-	1	0.14	2	0.29
京都府	-	-	63	0.84	7	0.09	24	0.32	1	0.06	7	0.39	-	-	3	0.43	-	-
大阪府	3	0.02	158	0.83	15	0.08	42	0.22	1	0.02	19	0.38	3	0.23	1	0.08	12	0.92
兵庫県	1	0.01	117	0.91	1	0.01	48	0.37	-	-	17	0.49	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	8	0.23	-	-	7	0.20	-	-	4	0.44	-	-	3	0.50	-	-
和歌山県	-	-	47	1.52	-	-	6	0.19	-	-	2	0.50	-	-	-	-	3	0.27
鳥取県	-	-	21	1.11	-	-	4	0.21	-	-	1	0.33	-	-	-	-	5	1.00
島根県	-	-	4	0.17	-	-	4	0.17	-	-	-	-	-	-	5	0.63	-	-
岡山県	-	-	59	1.09	-	-	17	0.31	1	0.08	23	1.92	-	-	-	-	3	0.60
広島県	2	0.03	55	0.76	-	-	15	0.21	1	0.05	16	0.84	-	-	-	-	5	0.24
山口県	-	-	48	0.98	-	-	11	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	16	0.73	-	-	5	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17
香川県	-	-	11	0.38	1	0.03	2	0.07	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	78	2.11	-	-	26	0.70	-	-	29	3.63	-	-	-	-	1	0.17
高知県	-	-	60	2.00	-	-	36	1.20	-	-	6	2.00	1	0.14	1	0.14	-	-
福岡県	-	-	113	0.94	22	0.18	66	0.55	2	0.08	39	1.50	1	0.07	1	0.07	-	-
佐賀県	-	-	4	0.17	-	-	3	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	30	0.68	-	-	21	0.48	-	-	6	0.75	-	-	1	0.08	-	-
熊本県	-	-	65	1.35	-	-	19	0.40	-	-	14	1.56	-	-	-	-	1	0.07
大分県	-	-	41	1.14	-	-	25	0.69	-	-	8	1.60	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	125	3.47	-	-	27	0.75	-	-	9	1.50	-	-	1	0.14	2	0.29
鹿児島県	-	-	29	0.52	1	0.02	4	0.07	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	3	0.09	-	-	9	0.26	-	-	25	2.50	-	-	-	-	12	1.71

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2007年36週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総 数	8	0.02	6	0.01	204
北海道	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	2	0.20	-	-	-
福島県	-	-	-	-	15
茨城県	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	6
千葉県	-	-	-	-	3
東京都	-	-	1	0.04	11
神奈川県	1	0.13	1	0.13	2
新潟県	4	0.36	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	0.08	32
兵庫県	-	-	-	-	5
奈良県	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	6
広島県	-	-	-	-	4
山口県	1	0.11	-	-	6
徳島県	-	-	-	-	7
香川県	-	-	-	-	3
愛媛県	-	-	1	0.17	-
高知県	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	0.07	31
佐賀県	-	-	1	0.17	-
長崎県	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	4
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	30
鹿児島県	-	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	-	14

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年36週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						結核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年36週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	5
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第9巻 第36号 2007年9月25日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。